

タイトル 「研究発表 I」

学校名 百合丘高等学校 P T A

研究テーマ 「百合の花に見る百合丘高校」

## 1 はじめに

私達は「PTA の目的」という基本に立ち返り、目的に沿った活動とは何かを再考し、生徒・教員・保護者・地域の方々との「つながり」を大切にす活動でありたいと思っています。

## 2 学校紹介

本校は、昭和 50 (1975) 年に開校し、今年で創立 44 年目を迎えました。小田急線百合ヶ丘駅、新百合ヶ丘駅、生田駅からそれぞれバスで 10 分から 20 分程度のところに位置し、南生田の緑に囲まれた住宅街という静かで落ち着いた学習環境が整っています。1 学年は 10 クラス、2, 3 学年は 9 クラスの全 28 クラス、計 1,105 名の生徒が在籍しています。校章は、「知、徳、体」の 3 分野をあらわす 3 角面を基盤とし、「百合丘」という地名と県の花「ヤマユリ」を象徴とし、校風である「清新さ」を百合の花の白であらわし、「澁刺さ」を花びらの間にのぞいてみえる球芽（むかぶ）の赤であらわしています。「清新澁刺」とは生き生きとした様子を表す言葉ですが、「清く正しく行動すること。新しい自分に向かって挑戦すること。自らの考えを、発信すること。社会のために澁刺と、生き生きと行動すること」を合言葉として人の中で生きる力を育む、そういった人づくりを目指しています。また隣接した生田高校とは、それぞれの球技大会を勝ち抜いたクラスが代表で試合をする「百生戦（ひやくせいせん）」という学校対抗の球技大会を実施しています。百生戦の結果は保護者や近隣の方、卒業生など勝敗を気にされている方も多いようです。その他にも冬には「長沢にこにこハーモニー」という地域と複数の近隣校と合同で音楽祭を開催するなど地域との交流を大切にしている学校、それが百合丘高校です。

## 3 P T A の紹介

百合丘高校 P T A は役員会と「学年委員会」、「広報委員会」、「成人委員会」、「環境委員会」、「安全委員会」の 5 つの委員会から構成されていて、本年度は 133 名で活動しています。

### ◆学年委員会◆

月 1 回の定例会を中心に学年担当・クラス担任

の先生と学級懇談会の計画などをたて、学年 P T A 行事の企画・運営を行います。また体育祭ではドリンクを生徒に提供し、5 月から 2 月まで卒業生に贈呈するコサージュを手作りしています。

### ◆広報委員会◆

月 1 回の定例会と年 2 回、広報誌を発行しています。取材のため色々な行事にカメラを上げ駆け付けます。

### ◆成人教育委員会◆

保護者を対象とした「講演会」や「研修会」等の企画・運営が活動の中心となります。大学・専門学校見学会や講演会や観劇会、会員からボランティア講師を募る企画など、保護者の教養を高めつつ、親睦を深めるものを常に考えています。今年はずでに 2 つの大学見学会を実施しました。

### ◆安全委員会◆

交通安全活動（自転車点検の手伝い、交通安全委員会への参加など）に加え、携帯電話や薬物など子ども達の周りに渦巻く危険や犯罪にも眼を向け、子ども達の安全を守るための活動を行っています。

## 4 百合の花咲く丘プロジェクト

かつて本校一帯では、ヤマユリが群生していたそうですが、開発などに伴い、姿を消してしまいました。そこで学校名の由来ともされるヤマユリを復活させようと、生徒や地域住民とで結成したものです。「百合の花咲く丘プロジェクト」の目的は、①百合丘高校の名にふさわしく、敷地内を百合の花で満たす。②百合の花を愛でることにより、母校に対する誇りを育てる。③地域に百合の花を贈ることにより、地域交流を図る。というものでした。はじめのうちは繰り返し植えても上手に育つことはありませんでした。ヤマユリは種から育てると、花をつけるまで 5～6 年かかる上に、一度咲いても次の年に咲かないなど、条件が合わない毎年きれいな花を楽しむのはとても難しい植物。そんな中「麻生ヤマユリ植栽普及会」に指導と協力を得て、見事な花を咲かせることに成功しました。それ以降、歴代の多くの関係者の

苦労と努力の結果、現在では毎年7月に「やまゆり観賞会」というイベントを開催しています。このイベントも今では大きなイベントとして定着し、地域からも100名程度の参観者が毎年いらっしやっています。

#### 5 百合のコサージュのプレゼント

百合丘高校PTAでは、毎年卒業生に手作りの百合のコサージュをプレゼントしています。コサージュは卒業式当日に手渡され、純白の百合の花が卒業生の胸を華やかに彩ります。この企画は平成23年から行われており、学年委員会を中心としてボランティアのご協力をいただきながら一つ一つ手作りしています。まず10種類のパーツを作り、それらを組み合わせて一つのコサージュが完成します。こうして約1年がかりで400個のコサージュを作ります。時間も根気も必要な作業ですが、コサージュを胸に卒業していく卒業生の晴れ晴れとした姿を見ると私達も喜びでいっぱいになります。今年もボランティアの皆様と楽しみながらコサージュ製作を進めています。

#### 6 PTA活動を通して

PTA活動は組織の活動であり、組織である限り必ず人が携わるもの、「携わる」という漢字は「手と手をつなぐ」という意味があるように、生徒・教員・保護者、そして地域の方々と今後も交流を図り、「つながり」を大切にしていける活動でありたいと思います。

アンケート複数意見（数字は意見数）

- 9 ゆりの花を通して先生、学生、保護者、地域とのつながり、伝統となっているところが良いと思った。
- 7 一年かけて卒業生のコサージュをつくっていること、びっくりしました。素敵ですね。
- 4 ヤマユリを育てるのは大変なのにすごいと思った。
- 4 地域のつながりが強いことはすばらしいと思った。
- 2 ヤマユリのことに対して全然知らなかったのので、他の保護者にもお伝えすることでPTAが盛り上がるのではないのでしょうか？想いを伝えるとよいかと思います。